

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA AIRPORT since 29 July, 1974

2018～2019年度RIテーマ:「インスピレーションになろう」
ガバナー方針:「あなたの街でロータリーを!あなたの街からロータリーを!」
クラブ方針:「ロータリーを通じて幸せの輪をひろげよう」



インスピレーションになろう

名古屋空港ロータリークラブ

事務局

名古屋市中村区名駅4-3-10 東海ビル606号室

TEL(052)561-2405 FAX(052)571-2867

E-mail rongoapt@mta.biglobe.ne.jp

会長/ 山北 秀和

幹事/ 安川 正勝

公共イメージ向上委員長/ 近藤 和彦

例会日/毎週月曜日 12:30～13:30

例会場/キャッスルプラザ

第1989回例会

2018年10月1日(月) 第10回

- 点 鐘 会長 山北 秀和君
- 斉 唱 「君が代」「四つのテスト」
- 例会行事 空港フォーラム報告
入会式
サルピティコララ ダルマシリ プリヤンタ君
- 司 会 伊藤 康司委員

会長挨拶

名古屋空港ロータリークラブ会長 山北 秀和君



2週連続で休会でした。皆さんは、ゆっくりできたでしょうか?

私は、9月16～18日旭川で開催された全国空港フォーラムに参加してきました。

北海道地震の影響で125名の参加予定は、85名ほどに減少いたしました。現地の影響はほとんどなく講演会・親睦会と予定通り開催され幸せの輪をひろげてまいりました。

参加いただいた会員の皆さんには心よりお礼申し上げます。

そして、本日入会式があり新しい仲間ができます。また幸せの輪が広がります。

今月は、経済と地域社会の発展・米山月間です。

米山梅吉さんについて少しお話させていただきます。

日本のロータリーの創始者。よって、日本ロータリーの父「Father of Rotary in Japan」と称されます。

1868年2月4日、大和国高取藩の和田氏の三男として東京に生まれ、父の死後、母の故郷の静岡県長泉(現米山梅吉記念館の所在地)に移り、中学生まで、ここで過ごします。1883年上京し、1887年、米山家に養子として入籍。同年渡米し、学問を修め1895年帰国後、三井銀行に入行しました。

その後1918年の渡米中、ダラスロータリークラブ(RC)のロータリアンになっていた福島喜三次の紹介により、彼はロータリークラブと出会いました。そして帰国後の1920年10月、米山梅吉は東京RCを創立し会長に就任しました。幹事は福島喜三次です。

これが、日本のロータリークラブの第一歩となりました。その後、彼は1924-26年度国際ロータリー(RI)のスペシャル・コミッショナー、1926-27年度RI理事(日本人初)、1928-31年度第70地区(当時)ガバナーなどを歴任しています。

文筆に優れた彼には、ロータリー関係の主な翻訳書に、ポール・ハリスが著した『ロータリーの創設者ポール・ハリス』、『ロータリーの理想と友愛』(原題は『This Rotarian Age』)があります。

また1952年、東京RCは彼の功績を記念し、日本で学ぶ外国人留学生に対して支援を行う「米山奨学制度」を構想しました。現在の「ロータリー米山記念奨学会」です。彼は1946年4月28日、長泉にて逝去。お墓は記念館近くと横浜市の総持寺の2か所にあります。

私たちロータリアンが、現在よく聞く「よねやま」とは、先にお話した「ロータリー米山記念奨学会」のことです。

なぜ外国人の奨学金を出すことになったかということ、将来の日本の生きる道は平和しかない。

その平和を世界に理解してもらうためには、アジアの一

人でも多くの留学生を日本に迎えて、日本を肌で感じてもらうしかない。

それこそが、日本のロータリーに相應しいということではまりました。

開始してわずか5年で、日本全国のロータリー共同事業となりまして、1967年に財団法人米山記念奨学金が設立されております。

より安定した運営が出来るようになり、国際ロータリーからも認められるようになり、日本全地区が参加する、ロータリーの多地区合同奉仕事業として手続きを完了しました。

日本最大の奨学団体であるということで、1年間で 全国で800人、これまでで119か国、15,776人の留学生を支援してきました。

会員の皆様も 「米山記念奨学金」を通じて平和への貢献をしていることを改めて確認していただくと嬉しいです。以上 本日の会長挨拶とさせていただきます。

委員会報告

●出席報告 (照井 通夫副委員長)

本日の例会

会員数	51	出席率	85.71%
出席者	出席義務者 27 出席免除者 15 出席者計 42	欠席者	出席義務者 7 出席免除者 17 欠席者計 9

前々回例会 (9月10日)

会員数	50	出席率	100%
出席者	出席義務者 33 出席免除者 16 出席者計 44	欠席者	出席義務者 0 出席免除者 4 欠席者計 4

●ニコニコボックス報告 (照井 通夫副委員長)

- ・空港フォーラムの参加有難うございました。
- ・新しい仲間プリヤンタ君ようこそ！歓迎いたします。

山北 秀和 君

空港フォーラムご出席ありがとうございます。本日皆様出席ありがとうございます。

安川 正勝 君

アテンダンスを祝って頂いて。

柴田 弘 君

38年アテンダンス感謝。

加藤吉克君ありがとう。

鈴木 恵一 君

Thank you for our wedding anniversary.

太田 哲郎 君

リトアニアの旧日本領事館を訪問し、杉原千畝様のデスクでサインをしてきました。

中島 俊朗 君

結婚記念日を祝って頂いて。

中林 正人 君

結婚記念日を祝って頂きまして。

内海 辰巳 君

先月4人目の孫が生まれました。

プリヤンタ君入会おめでとう。

串田 正克 君

結婚記念日の祝福ありがとうございます。

波多野 真 君

空港フォーラム参加の皆様ご苦労様でした。

原田 好展 君

本日はサプリヤンタ ディ サルピティコラウの入会式です。皆様よろしくお願ひします。

稲熊 正徳 君

アテンダンスを祝って頂いてありがとうございます。

山内 佳紀 君

アテンダンスを祝って頂き有難うございます。

早川 正倫 君

今日も元気で！

阿萬 裕子 君	石川 良治 君	石原 慎一 君
市川 孝 君	伊藤 康司 君	稲吉 将秀 君
井上 政秋 君	加藤 吉克 君	川口 直也 君
川瀬 公 君	北園 守生 君	栗田 和典 君
國田武二郎 君	近藤 和彦 君	三治 明 君
杉本 敦永 君	高山 光雄 君	竹尾 悟 君
武田 英昭 君	田中 秀典 君	田邊 雅彦 君
照井 通夫 君	友原 寛之 君	堀場 竜司 君
山田 幹雄 君	プリヤンタ 君	

御協力ありがとうございました。

本日の協力	40名	57,000円
本年度の協力累計		489,000円

入会式





氏名 サルピティコララ ダルマシリ
 プリヤンタ
 (生年月日 1963年10月26日)
 推薦者 稲熊 正徳

勤務地 愛知郡東郷町春木台5-3-1
 シャトー春木台104号

自宅 名古屋市天白区天白町大字平針字黒石
 2878の3494

事業所名 (有) エスケイインターナショナル
 代表取締役

職業分類 中古車販売

計14RCの、会員・家族合計120名にて盛大に行われました。

- ◎ 旭川空港RC会長・秋山雅章氏の点鐘の後、実行委員長より
 - ・開会挨拶及び参加のお礼で始まりました。
- ◎ 会長挨拶としまして
 - ・北海道胆振東部地震での被害状況、95万件のキャンセル、約300億円の損失に上る観光産業への影響などの報告がありました。
 - 当地・旭川においては、甚大な影響はなく、今回の空港フォーラムを心待ちにし、参加者への感謝の気持ちを戴きました。
- ◎ 記念講演は「知らない世界の話をしよう」という演題で講師にエッセイ「面白南極料理人」の著者：西村淳氏を講師に迎え、地上で最も過酷とされる平均気温-57℃、昭和基地から更に1,000kmのかなた、標高3,800mに位置する南極ドーム基地。そこでの選り抜きの食材と創意工夫の精神、そして8人ほどの仲間との強固な絆。面白おかしく、時に今回の震災の状況と兼ね合わせながらの非常に興味の湧く講演でした。
- 最後には、オーロラの映像と音楽の饗宴を観ての終演となりました。

◎ 旭川RC副会長・高橋氏より謝辞を戴き、点鐘、閉会后、懇親会が大雪地ビール館にて行われました。

◎ 次期開催クラブは成田双球リッパRCです。

空港フォーラム報告

第23回全国空港RCフォーラムの報告

報告者 堀場 竜司 親睦委員会副委員長

2018/19/16(日) 16:00より
 於 ホテルWBFグランデ旭川

参加クラブとしまして	・旭川空港RC	19名
	・東京羽田空港RC	25名
	・松本空港RC	12名
	・名古屋空港RC	17名
	・豊中南RC	4名
	・広島空港RC	4名
	・佐賀空港RC	6名
	・成田双球リッパRC	9名
ホスト友好クラブ	・佐世保中央RC	8名
旭川のRC 5クラブ	・旭川E-ニガRC	6名
	・旭川東北RC	1名
	・旭川北RC	1名
	・旭川南RC	5名
	・美瑛RC	3名

理事役員会

第4回理事役員会議事録

日時 平成30年10月1日(月) 11:30~12:15
 場所 キャッスルプラザ 3階 福の間(欠席:伊東国際奉仕委員長)

安川幹事の進行により、理事役員会が開会された。
 会長挨拶:10月に入り本日からネクタイ着用になります。台風などの災害もありますが身体に気を付けてください。

【議 題】

【報告事項】

- ① 10・11月例会行事について：武田副会長より（資料1）の通り報告した。
10月15日の地区米山委員の牧様の卓話担当は米山委員会だがご紹介は会長又は幹事が行う。
11月23日の補助金事業の終了時刻は例会終了後の遅くとも14時頃ですが詳細は別途連絡する。

【審議事項】

- ① 第23回全国空港フォーラム会計報告について：原田委員長より（資料No.2）の通り報告し承認された。
② 45周年式典について：稲熊会長エレクトより実行委員長に栗田PPを選任することについて報告し承認された。
自身が幹事の時の40周年会長の栗田PPに依頼したいと考えている。栗田PPには事前に了承を得ている。早急に会場の予約も含め45周年式典の日を決定する。

【協議・討議事項】

- ① ガバナーから指摘のあった事項について：安川幹事より資料「ガバナーより指摘頂いたこと」に基づき報告し、山北会長より回答を説明した。
1. 訂正します。
 2. 現状も出来る限り対応していると回答済み。
 3. IDMは夜間例会とIDMに分けて行っていることで回答済み。
 4. 税理士の坂ノ上先生（PP退会者）からの指示による会計方法のため変更予定はない。
SAAが役職名であることは理解しているが委員会の呼称なので変更するつもりはない。
SAAは会場監督だがSAAは一人で活動できないため委員会として活動している。
他RCで使用している名称を調べ参考にしつつ来期検討する。
 5. 運営と寄贈をアピールする。目録寄贈のみの活動は補助金事業に該当しないので注意する。
 6. 9月に行う予定だったがずれているため早めに決定する。
 7. クラブ計画書の寄付者として名前が残るのでその欄にパストガバナーとの表示をすることでどうか。取り扱いについて再度便覧を確認し検討する。
 8. 会長、幹事、田中委員長を登録した。

【確認・要望・依頼事項】

- ① 地区国際奉仕委員長会議（10/5）について：安川幹事より報告。対象者は真城壮司副委員長です。
② 九龍西RC57周年について：安川幹事より資料No.3の通り報告し参加依頼をした。
空港フォーラム参加中に香港が台風の影響を受けていたた

めお見舞いの文書を送ったところ、会員、会員家族に影響はなかったと返事があった。

旅程：15日朝出発し前夜祭、16日記念式典、17日マカオ探索、18日の夕方帰国。予算は191,000円予定。

【その他】

- ① 中林PPから例会の回数について確認があった。先月の例会は2回、今月も3回、11月も例会変更を除くと2回となる。月曜日が祝日と重なり例会の数が他のクラブに比べて少ない状況である。祝日になることで例会が減っているため例会変更について考えてみるのも良いのではないかと考えている。ニコボックスも減っている。
② 山北会長より北海道の義援金について報告があった。広島は台風被害については直接関係ある広島空港RCへ義援金を送ったが旭川は影響が少なかったため今回は地区窓口へ渡す予定としている。

【次回開催日時・場所の決定】

日時：平成30年11月5日（月） 11:30～
場所：キャッスルプラザ「福の間」にて

議事録 阿萬 裕子

